

平成 25 年度滋賀県がん診療連携協議会・第 2 回研修調整部会 議事概要

日 時	平成 25 年 10 月 8 日 (火) 18 時 00 分～19 時 20 分
場 所	滋賀医科大学医学部附属病院 第 4 会議室
出席者	滋賀医科大学医学部附属病院 (部会長：谷 消化器外科診療科長、多川副看護部長)、大津赤十字病院 (副部会長：山中第一呼吸器科部長、北川看護副部長)、滋賀県立成人病センター (吉田看護部副部長、谷本主任主事)、公立甲賀病院 (山崎放射線科部長 (代理：邵)、松林看護部看護師係長)、彦根市立病院 (吉川診療局主任部長、木下外来科長補佐)、市立長浜病院 (田久保呼吸器外科責任部長、山岸看護局係長)、大津市民病院 (高見総合内科部長)、済生会滋賀県病院 (馬場病理診断科部長 (代理：籠谷))、近江八幡市立総合医療センター (迫副院長、(随行：嶋田))、滋賀県医師会 (大西理事)、滋賀県歯科医師会 (尾松常任理事)、滋賀県薬剤師会 (大西介護福祉委員会委員)、滋賀県看護協会 (宮本常務理事兼教育部長)、滋賀県放射線技師会 (平田理事)、滋賀県臨床検査技師会 (岩井常務理事)、滋賀県歯科衛生士会 (玉井歯科衛生士)、滋賀県健康福祉部健康長寿課 (要石主幹)、 【部会事務局】滋賀医科大学医療サービス課 (小林課長、浅井課長補佐、中森専門職員)
欠席者	滋賀県立成人病センター (副部会長：山本副院長)、草津総合病院 (森谷頭頸部外科センター長)、長浜赤十字病院 (中村医療社会事業部長)、東近江総合医療センター (辻川副院長)

1. 議 題

(1) 平成 25 年度の取組予定について

①がん関係フォーラム、講演会等開催予定について

がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報 (9 月 30 日現在) について、開催医療圏別、対象者別の開催回数について議論した。

さらに、分野、地域ごとの過不足を検討していくことにしていたので、今回新たに作成配布の開催医療圏別、対象者別、研修等の内容別に集計した表により議論した。

- ・湖西医療圏の開催がないので改善が必要
東近江医療圏については、拠点病院内で公開講座を開いて行く。
- ・参加者数については今後情報収集をし、部会の資料にあげて検討していく方向で進めたい。
- ・薬剤師を対象として、がんの特化した研修をしている。患者会の方からも患者目線からの話をさせていただいており、今後も患者さんの立場を考えた研修をしていきたい。
- ・昨年から、がんの特化した医師向け研修会を開催している。
- ・資料から、明らかに湖西圏域での開催が不足している。拠点、支援のない圏域でどうしていくか、県としての課題も含めてどうしていくか検討していく必要があると考えている。(滋賀県)
- ・高島病院の了解を得て、参加いただいたらどうか。

- ・拠点病院、支援病院の申し出もあり、検討して働きかけしていきたい。(滋賀県)
- ・次回2月開催なので、オブザーバーとしてまず参加いただき、26年度から正式参加いただけたらどうか。
- ・どの会に参加いただくかということもあるが、連絡させていただく。(滋賀県)

研修会の開催状況、受講者の要望を把握するため、受講人数の報告をしてもらってはどうか、また、統一した内容での、アンケートを取ったらどうかとの意見があり、議論の結果次のとおりとした。

- ・受講人数については、各主催病院等から実施後に報告いただき、集計結果を本部会に報告して検討いただくこととする。
- ・アンケートについては、各病院が使用されている様式を確認させていただき、今後どうするか検討していくこととした。

まとめ：

開催医療圏別、対象者別、研修等の内容別に集計した表により議論いただいた。

今後の開催計画に反映させていただきたい。

なお、各研修等の受講人数については、別途お聞きする事になった。

②看護作業部会が中心となっていくがん看護研修の実施について

看護WGリーダーから、進捗状況、医療圏別受講者数の説明(報告)があった。

今年度(平成25年度)から、県内の各医療圏で同一のプログラムで開催しており、多数の方に受講していただいている。

大津・湖西、湖南、東近江・甲賀、湖東、湖北で開催を進めている。今回の資料では湖北圏のデータが間に合わなかったが毎回60名程度の参加で43名の方が全科目受講されている。また、訪問看護ステーションの看護師さんにも多数参加いただき、歯科衛生士の方にも参加いただいております、研修は順調に推移している。

③国立がん研究センターが開催する研修の受講調整について

(A)がん化学療法医療チーム養成指導者研修については、受講枠が少なく、なかなか採用されなかったが、平成25年度 公立甲賀病院の受講が決定した。次回以降の推薦は、平成26年度 彦根市立病院、平成27年度 市立長浜病院に決定している。

(B)抗がん剤治療調剤に携わる薬剤師(指導者)講義研修及び実技研修については、26年度の研修案内がまだのため、到着次第取りまとめる予定である。

(2)各部会の取組の中間評価について

アクションプランシートを用い、「取組評価実施要領」に基づき、目標達成状況を8段階で中間評価を行うことになっているため議論した。

- ・従来、協議会で各部会から取組の報告していただいていたが、スケジュール通り、目標通り出来たか、今年度からPDCAサイクルによる取組の把握ができるようにした。アクションプランをたてていただき、中間及び年度末に8段階の評

価をし、協議会に報告する。(協議会事務局)

- ・アクションプランシートについては、25年度実施計画(年間スケジュール)欄に多く書き込んでもらっているが、各種研修に関する調整と計画の作成欄の平成25年度に記入いただいている各項目を重点的に評価していただければと思っている。(協議会事務局)

- ・看護の方は、計画通り進み、達成できていると考える。(看護WG)

- ・県全体として、放射線関係の研修等は各病院で実施され充実してきている。(公立甲賀病院)

- ・研修調整部会の評価としては、圏域、対象、疾患別に一覧表をまとめあげられ、状況が明らかにできたので、本部会の評価としては達成できたと評価してよいのではないかと。(彦根市立病院)

- ・一覧表をまとめ上げられた。非常に意義ある内容で、この会で議論するにも役立つし、各病院で今後検討していく上でも活用していける。(市立長浜病院)

- ・調整という意味から、非常に意義ある内容の一覧表をまとめ上げられた。足りている部分、足りていない部分が明らかになり、まさしくこれが調整であると思う。(大津市民病院)

- ・わかりやすい表をまとめ上げていただいた。

東近江に基幹病院がない。県として、基幹病院を設置いただければ充実していくのではないかと考えている。(近江八幡市立総合医療センター)

- ・がん患者対象が少ない。研修会等は書人数の参加では効果が上がっているとは言えないので参加人数が大きな問題と考える。設置当初から考えると、本部会の質が非常にグレードアップしてきたと感じている。(医師会)

- ・歯科の場合は、希少がんの範疇になるが、少ないがんもピックアップして講演会もされているので、周知させることが必要と思っている。(歯科医師会)

- ・この部会に参加後、年1回はがんに関する会員向けの研修会を実施することができている。口腔ケアが重要であるが、がんの特化したものは少ない。今後、要望があれば、積極的に参加する。(歯科衛生士会)

- ・薬剤師としては、抗がん剤等の副作用をいかに防ぐか、早期発見するかという面でスキルアップしていくための研修等を計画していきたい。(薬剤師会)

- ・看護協会としては、各病院が実施される催しに対してまんべんなく協力をさせてもらっている。評価をして、次年度の課題として次につなげていくということは大切と思う。(看護協会)

- ・平成24年度、25年度としまして、頭頸部領域、泌尿器科領域で進めていこうとしてきた。来年度以降は、がんに対する取り組みを全面にあげて行こうと考えている。(放射線技師会)

- ・年2~3回公開講座を開いている。共催、後援もいろいろ実施している。地域で開催されている健康まつり、健康フェア等の中で盛り込んでいけたら参加しやすいのではないかと考えている。(臨床検査技師会)

- ・成人病センターとしては、一般市民対象、がん患者対象という表現はあえて表現していないので、その点ご了解いただきたい。実際、一般県民対象として催しているものに、がん患者さんも多数参加いただいている。(成人病センター)

・今回明確になったことがいくつかあった。今後、これを参考に各施設、団体で進めていけるのではないかと考える。県には三方よしがある。医療者、患者側、行政がそれぞれうまく進めていければと思っている。(大津赤十字病院)

・開催予定表にどのレベルまでのせるか。大きなものから集会所レベルまであがっている。(済生会滋賀県病院)

・本部会の取組としては、課題がわかるようなところまでまとめていただいたので、概ね達成いただけたと考えている。今後の課題として、各病院で多く実施していただき負担が大きいと思うので、来年に向けて、重なる部分を調整するとか重点的に実施する項目を設定するとかして、全体的に均展化が図ればよいのではないかと考えている。(滋賀県)

今後当部会でどのレベルの講演会、何人以上を対象にするとかについて、議論し、従来どおり、大小にかかわらず対象とすることとした。

なお、部会資料の開催予定情報一覧表には、参加者の人数を入れることとする。

(3) その他

・本部会の開催予定を次のとおりとする。

第3回 平成26年2月18日(火)

・部会長から、4月以降も、本部会の活動は従来どおり継続していくのかとの質問があり、協議会事務局から、次の回答があった。

国の拠点病院整備指針に基づき、協議会、各部会活動を行っている。今、整備指針の見直しが行われており、まだ通知は来ていないが、従来通りと考えている。

・10月27日(日)に県全体で実施するがん対策推進イベント～広げよう！がんの知識とささえ愛～について、滋賀県から概要が説明された。また、県議会で、がん条例の制定が進行中で、パブコメをされる予定であること、また、10月27日のイベントでも説明があることの情報提供があった。

以上